



雨の本



名古屋市図書館発行

読むめやす ★0～2歳 ★★3～4歳 ★★★5～6歳

あめかな！

U. G. サトー／さく・え 福音館書店 絵本 ★



暗い空からぽつぽつと落ちてきたのは雨のしずく。びしゃっぴしゃっと大きなしぶきになり、やがて、ざあざああとふってきました。そして、雨がやむとまぶしい光が…。インクや水を流して描かれた絵は現代アートのように色鮮やか。声に出して読むと楽しい絵本です。

かさかしてあげる

こいでやすこ／さく 福音館書店 絵本 ★★



なっちゃんがかさがなくて困っていると、「かさかしてあげる。」と、みんながやって来ます。ありさんのかさは、クローバー。かえるさんのかさは、ゼラニウムの葉っぱ。うさぎさんのかさは…。でも、どれもなっちゃんには合いません。そこへ、犬のジョンがなっちゃんの赤いかさを届けてくれました。それぞれにぴったりのかさを持って歩くラストがほほえましい絵本です。

るるのおうち (紙芝居)

まついのりこ／脚本・画 童心社 ★★



傘のるるのおうちは、屋根や窓、階段の形がるるによく似たすてきなおうち。ある日、風に飛ばされて迷子になったるるは、ほしのことと一緒に自分のおうちを探します。いろいろな形のおうちを見せながら、「このうちかな?」「このうちはどう?」と問いかけると、子どもたちが口ぐちに答えてくれます。じっくりと絵を見せながら、語りかけるように演じましょう。

あめふり ばばあちゃんのおはなし

さとうわきこ／さく・え 福音館書店 絵本 ★★★



毎日毎日休みなく雨が降り続けるのに怒ったばばあちゃん。ストーブや暖炉に薪やがらくたをつっこみ、こしょうやとうがらしを放りこんで、どんどん燃やします。すると、ばばあちゃんの家から、からいからい煙が空に昇り、くしゃみがとまらなくなったかみなりや雲が、次々と空から落ちてきました。たくましいばばあちゃんが活躍するシリーズの中の1冊です。

みずたまレンズ

今森光彦／さく 福音館書店 絵本 ★★★



雨あがりに見つけた雨のつぶ。小さな虫になったつもりで、花や葉っぱについた水玉をそっとのぞいてみると、あらふしぎ!水玉の中に、葉脈が大きく見えたり、向こうの景色が小さくさかさまに見えたり、水玉の上に空が写って見えたり…。水玉の不思議な美しさに気づくことができる写真絵本です。